

アパレル商品の知識

科目ナンバリング MAN-104
選択 2単位

小平 明

1. 授業の概要(ねらい)

アパレルにとどまらず、ファッションとして扱われる製品について、文化史や歴史を踏まえて産地や製法などの知識を学び、ファッションビジネスに携わる際の一助とします。

2. 授業の到達目標

販売の現場で必要となる知識の習得(ファッション販売能力検定3級程度)
アパレル(ファッション)ビジネス業界就職希望者の業界研究基礎知識

3. 成績評価の方法および基準

出席とリアクションペーパーなどによる授業への参画度合い(50%)、定期試験(50%)

4. 教科書・参考文献

教科書

教科書は使用しません。

参考文献

参考文献は授業の中で随時紹介します。

5. 準備学修の内容

普段何気なく使っているアパレル製品や雑貨製品について、本などで得られる知識以外にも興味を持つようにしてください。

6. その他履修上の注意事項

授業を通じて、ひとつの製品について、自分なりの言葉で語ることができるようになってほしいと思います。デザイナーや職人など製品の製造に関わる方との交流も検討していきます。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション
- 【第2回】 流通チャネルと商品
- 【第3回】 服飾史①
- 【第4回】 服飾史②
- 【第5回】 コーディネイトの基本とルール、マナー
- 【第6回】 皮革製品の歴史と知識①
- 【第7回】 皮革製品の歴史と知識②
- 【第8回】 靴の製造過程
- 【第9回】 繊維の基礎知識①
- 【第10回】 繊維の基礎知識②
- 【第11回】 繊維製品の製造過程
- 【第12回】 化粧品・香水の基礎知識
- 【第13回】 ファッションビジネスの販売戦略①
- 【第14回】 ファッションビジネスの販売戦略②
- 【第15回】 まとめ